

地表変位計測開始日

3.2.6 地表変位計測結果

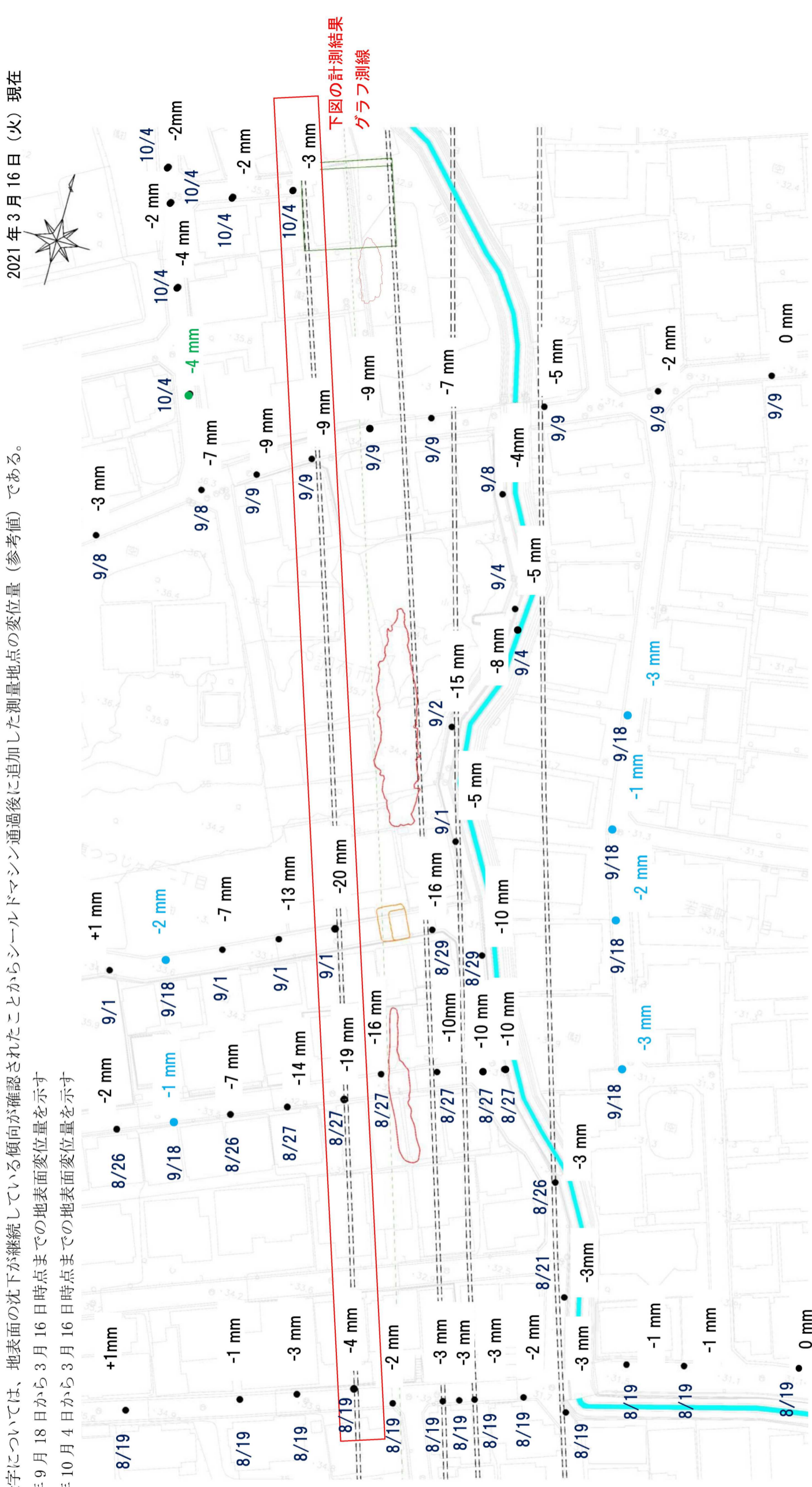
① 陥没・空洞箇所周辺の地表変位量

トンネル掘進前から3月16日時点までの地表変位量を下図に示す。

※青字および緑字については、地表面の沈下が続いている傾向が確認されたことからシールドマシン通過後に追加した測量地点の変位量（参考値）である。

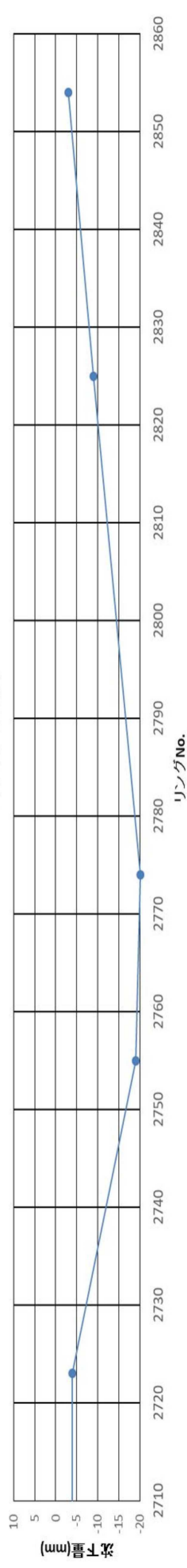
青字：2020年9月18日から3月16日時点までの地表変位量を示す

緑字：2020年10月4日から3月16日時点までの地表変位量を示す

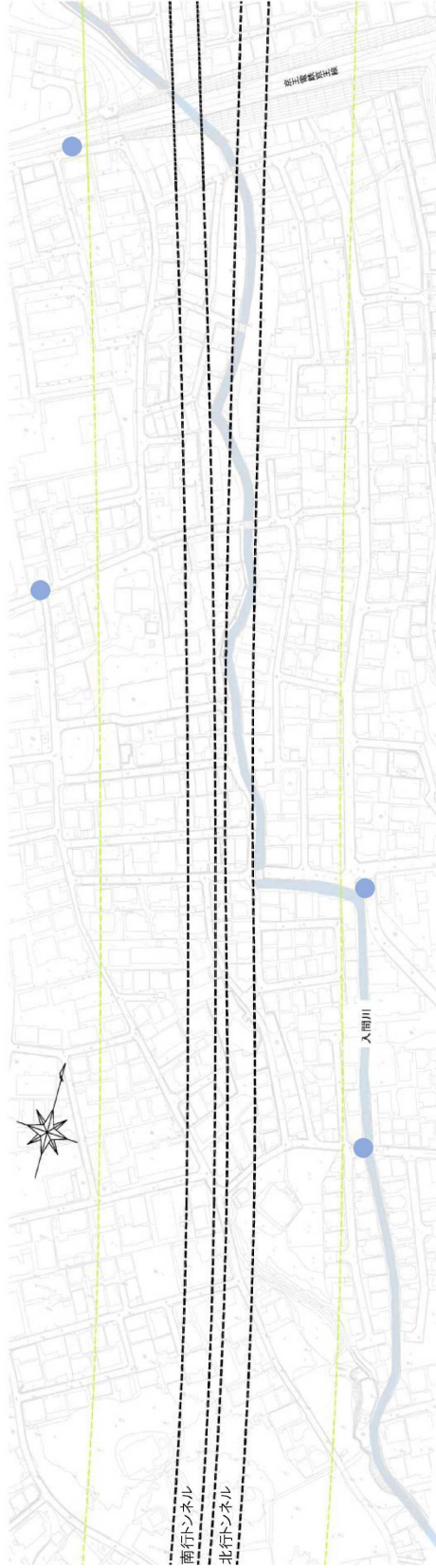


※上図以外の掘り進めてきた区間の地表変位量は最大-6mm
※日付は基準日（計測開始日）を示す

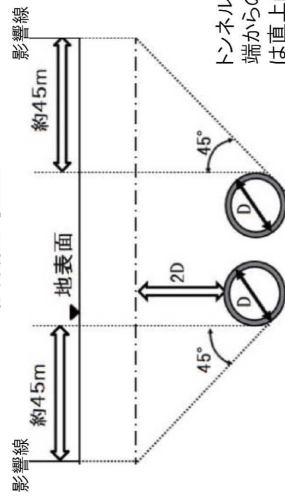
地表変位計測結果



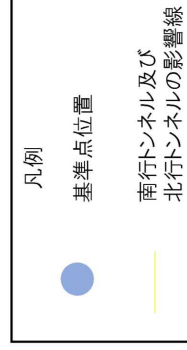
基準点位置



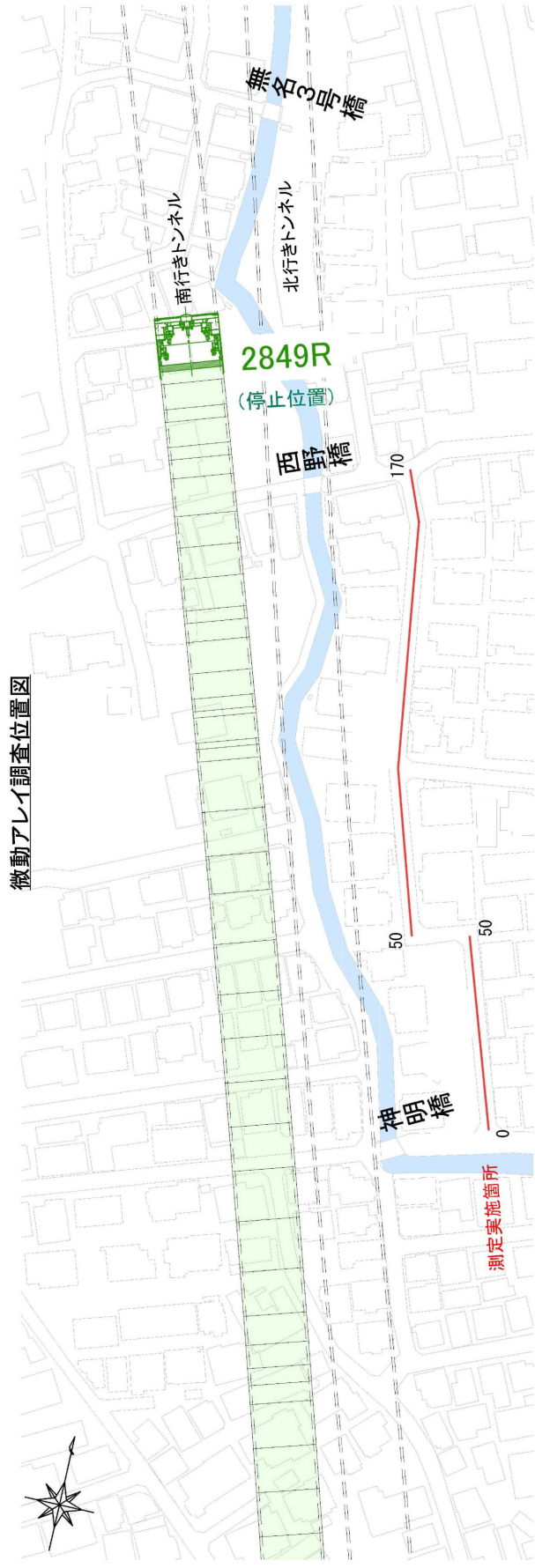
影響線の考え方



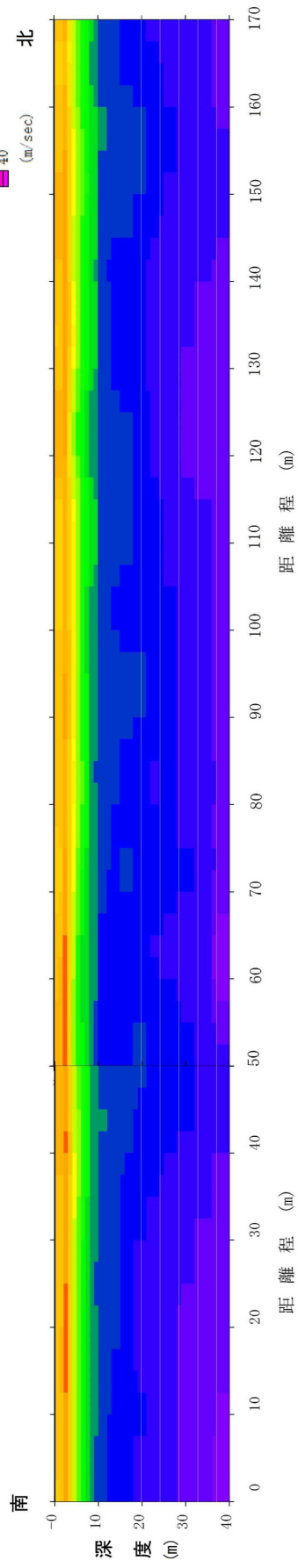
トンネル基部付近から45°で立ち上げ、天端からの離隔2D(トンネル外径の2倍)以上は直上に立ち上げた範囲



微動アレイ調査結果



微動アレイ調査結果



「北行き」トンネル直上の入間川東側での微動アレイ調査の結果、空洞、緩みなどの変状は確認されておりません。

地盤の補修に関する流れについて

地域にお住まいの方々をはじめとする皆さまに大変なご迷惑、ご心配をお掛けしていることを心よりお詫び申し上げます。

地盤の補修につきまして、現在、地盤補修範囲を特定する調査、仮移転または事業者による買取等のご相談をさせていただきながら、地盤補修工事の施工方法等の検討を行っているところです。

今後、これらの検討等を踏まえて、あらためて地盤補修工事について、皆さまにご説明させていただきます。

引き続き、ご理解、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

調査の協力のお願い

- 地盤補修範囲を特定するため、トンネル内からの調査や地上部での測量を実施します。
- 調査や測量に際しては、土地所有者にお願いをさせて頂き、同意の上で、実施いたします。
- 調査結果についてご説明します。

仮移転・買取等のご相談

- 工事により地盤に影響を与えてしまったうえに、更にご不便をおかけすることとなり、大変恐縮ではありますが、確実に地盤の補修工事を行うため、特定された地盤補修範囲の土地所有者等関係権利者に、仮移転または事業者による買取等のお願いをさせていただきます。

地盤補修工事の施工計画検討

- 上記の対応と併せて、有識者に確認の上、地盤補修工事の施工方法などの検討を行います。

地盤補修工事の説明会

- 地盤補修範囲の近隣の皆さまに、地盤補修工事の施工方法などの工事計画についての説明を行います。

地盤補修工事

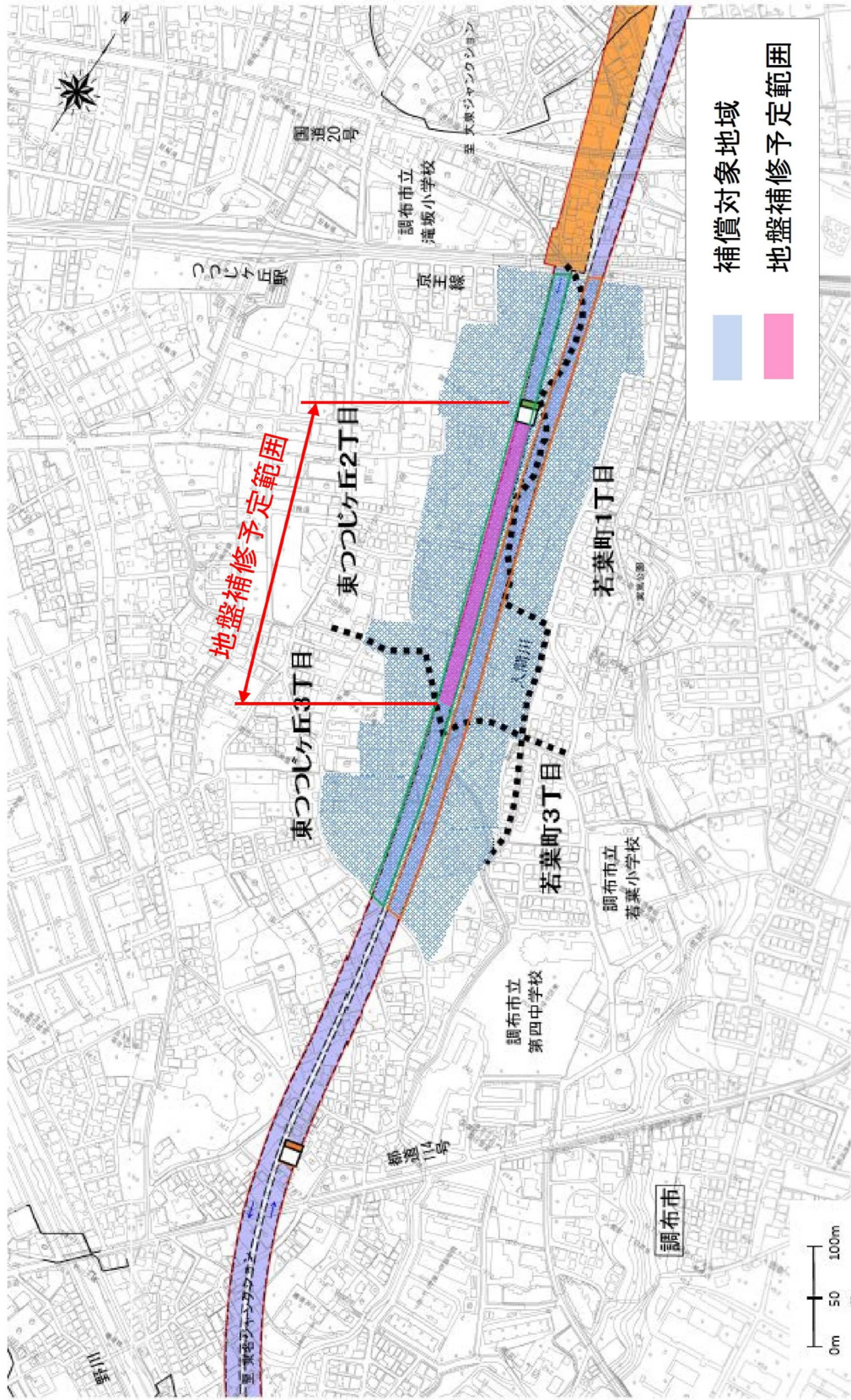
※シールドトンネル工事の再開については、現段階で見通せる状況にはありませんが、事前に周辺の住民の皆さまへご説明することなく、再開することはございません。

- 東日本高速道路(株) 関東支社 東京外環工事事務所
- 連絡先 0800-170-6186(フリーダイヤル) 受付時間 平日 9:00~17:30

7. 補償等について(補償対象地域・地盤補修予定範囲)

《別添図》

(4/2~4/7住民説明会資料抜粋)



※上記範囲外についても損害等の申し出があった場合、因果関係等確認のうえ個別に対応を検討してまいります。

シールドマシン状況

<イメージ図>

